

明るい社会を つくりましょう

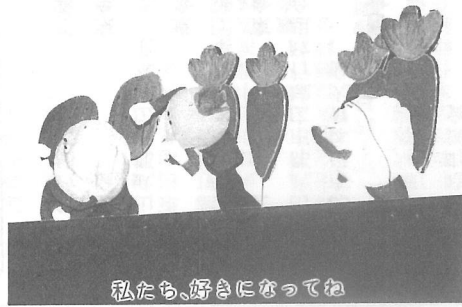
7月20日「^{ひとこえ}一声運動」



明るい社会をつくろうと、町社会を明るくする運動推進実行委員会では、7月20日、少年を非行から守り立ち直り

を助けるための「一声運動」を実施しました。広報車によるキャンペーン、また、商店街では買い物をして

いるお母さん、おばあちゃん、そして駅前では電車の乗降客に呼びかけたりちらしを配ったりしました。今年で第41回目の運動ですが、まだ非行にはいる少年少女がいます。みなさん、これからも一声運動を続け「明るい社会」を築いていきましょう。



私たちが好きになってね

「初めてみるんだあ、どんなのかなあ。」と期待いっぱいの子どもたちが集まってきた人形劇。これは、千葉大学の劇団「かざぐるま」のみなさんによる子どもたちへの夏休みのプレゼント。ステージにお兄さん、お姉さんが現われると「何が始まるの」と子どもたちはうきうきです。オープニングでは、クラリネットをこわしちやっ

た。『ドレミのうた』などの歌のせて人形がおどりだしました。すると子どもたちも一緒に歌いおどりだし、もう子どもたちはすっかり童話の世界に引き込まれたようです。



私が正義の味方です。

人形劇「サボテンぼーやの冒険」が始まるとみんな正義の味方になって「悪者はやっつけろ！」と叫び、前の席では立ち上がりだす子どもたちの姿がありました。ほんの短い時間の人形劇でしたが、子どもたちにはとても楽しいひとときだったことでしょう。

光圀公お手植え梅より芽生えしか若木に小さき実のつきるたり
木川 布佐
白猫はいづくにひと日遊びしやちひさく鳴きて吾に寄りくる
掛川 友代
梅雨明けのマテバ椎の木ががよひて威厳をもちて迫りくるなり
池田 春江
手ぎはよく飛び出す絵本の内職す職を退きたる弟夫婦は
秋葉 とく

福祉カー 使ってみませんか

からだの不自由な人が通院したり、ときには、家族でレジャーを楽しんでいただくために、福祉カーを用意しています。車イスや寝台も備え付けてあり、無料でお貸します。ぜひご利用ください。お問い合わせは福祉課（☎内線255）へ。

暑き日に切り束ねたるスマイラックス冷たき水に葉の張りゆけり
宇井 ちい
即席麵のスープもチキンを選びゆく戒律守る異国の青年
秋葉 悦子
一本の鯉を刺身に造りある指不自由なるも夫は楽しげ
大場 和可
休耕を補はんとて蒔付けし小かぶ一束一円となる
斎藤 秀男
巡行を終えて解体まつ鉾が懸幕とられ縄目みせるつ
(選者) 斎藤つね子

